

Note :
20

ÉPREUVE ÉCRITE
JAPONAIS
Intermédiaire
A2.2

Jeudi 1er juin 2023
Durée : 3 heures

Correctrice :
K. BRAGHINI

Jeudi 1er juin 2023
14h – 17h

Durée : 3 heures

Correctrice : K. BRAGHINI

Nom de l'élève :

Prénom :

Recommandations importantes :

- **Travaillez sur le présent document**
- Prenez le temps de vous relire
- Écrivez lisiblement et à l'encre

Aucun document n'est autorisé

NE RIEN ÉCRIRE SUR CETTE PAGE

I. Lire attentivement le texte ci-dessous et répondre aux questions suivantes. (18.0)

私の家に今ブラジルのアナさんがホームステイしています。アナさんが風邪¹を引いたとき、母は「風邪¹なんだから、シャワーを浴びたり、お風呂に入ったりしたらだめよ。」と言いました。アナさんは「どうしていけないのかわかりません。病気のときは清潔²が大切だし、私の家では熱³が下がるようにシャワーを浴びたり、ぬるいお湯に入ったりします。」と言いました。それを聞いて、私たちはびっくりしました。熱³があったり、風邪¹を引いたりしているときは、お風呂に入らない方がいいと信じていたからです。学校の友達も「常識³だよ。子供の時からいつも言われたよ。」と言いました。私はどうしてそんな常識³ができたか、調べてみました。昔、日本の家は冬とても寒かったので、熱いお風呂に肩⁴まで入って体を温める習慣³ができました。熱いお風呂は気持ちがいいですが、長く入ると疲れます。体の調子が悪いとき、お風呂に入ると疲れると、病気がひどくなります。それで、風邪¹のときや熱³があるときは、お風呂に入ってはいけないと思うようになりました。

食べ物について昔から言われている常識³もあります。「うなぎ⁵と梅干⁶」などは一緒に食べるとおなかをこわす、と言われています。医学的に⁷正しいものはほとんどないのですが、多くの人はまだ信じています。

生活が変わっても、昔の常識³をそのまま信じているのは変です。時々その常識³が正しいかどうか、どうしてその常識³ができたか、考えた方がいいでしょう。

1 : rhume, 2 : propreté, 3 : sens commun, 4 : épaule, 5 : anguille, 6 : prune confite dans du sel, 7 : médicalement

1. 1) 「私」はどうしてアナさんの話に驚^{おどろ}きましたか。(4.0)

2) 病気の時お風呂に入ってはいけない、という日本の常識³はどうやって出来^{でき}ましたか。(4.0)

2. Traduire la partie soulignée en français. (4.0)

3. 正しいものに(O)、正しくないものに(X)を書いてください。(1.5×4=6.0)

- 1) () かげのときや熱が高いとき、お風呂に入らないのは世界中の常識だ。
- 2) () 熱があるとき、ぬるいお風呂に入って、体の熱を下げようと思う人がいる。
- 3) () うなぎと梅干をいっしょに食べても、病気になる。
- 4) () 生活が変わっても、常識はなかなか変わらない。

II. Compléter la phrase avec le verbe ou l'adjectif donné, changer sa forme si nécessaire. (0.6×15=9.0)

- 1) ケータイを(見る⇒)ながら、車を運転(する⇒)はいけません。
- 2) 田中先生は(きれい⇒)し、(やさしい⇒)し、とても人気があります。
- 3) 私はいつも朝ごはんを(食べる⇒)が、今朝は遅く(起きる⇒)
ので、(食べる⇒)。
- 4) 電車の中で、足を(踏む⇒)し、子供に服を(汚す⇒)し、会社では課長
に(叱る⇒)し、大変な一日でした。
- 5) 妹に大切な本を(なくす⇒)が、兄が(見つける⇒)。ありがとう。
- 6) 将来 東京に(住む⇒)ように、貯金をしています。
- 7) 明日(雨だ⇒)ら、美術館に行きますが、雨が(降らない⇒)ば、
いっしょに テニスをしませんか。

III. Compléter la phrase avec un verbe, あります, います, おきます, ou しまいます. Changer sa forme si nécessaire. (0.6×6=3.6)

- 1) 仕事のあとは いつもプールで泳いで ()。
- 2) またすぐ使いますから、このパソコンは つけて () ください。
- 3) 駅まで走りましたが、電車は行って ()。
- 4) A: ドアが開いて()よ。 B: すぐ戻るので、開けて()んです。
- 5) A: いっしょに帰りませんか。 B: この仕事をやって()から、お先にどうぞ。

IV. Compléter la phrase avec des mots qui donnent un sens correct à cette phrase. (0.8×4=3.2)

- 1) 家族かぞくに会えなくて、_____。
- 2) 大雪ゆきで_____。
- 3) _____ので、早くかえ帰ってもいいですか。
- 4) _____ので、どこもあそ遊びにいきません。

V. Répondre aux questions suivantes. (1.2×8=9.6)

- 1) どうしてこの学校えらを選んだんですか。(Répondre avec « ~し、~し »)

- 2) 日本へ行く前に、何をしておきますか。

- 3) お母さんにほ褒められたことがありますか。どんな時ですか。

- 4) フランスから 日本へ 何がゆしゆつ輸出されていますか。

- 5) 休みの日はいつも 何をしていますか。(Répondre avec ~たり、~たり)

- 6) 病気びょうきにならないように、何かしていますか。(Répondre avec « ~ようにする »)

- 7) 「立入禁止たちいりきんし」は どういう意味いみですか。

- 8) 「朱しゆに交まじわれば赤あかくなる」は どういう意味いみですか。

VI. 【作文】 Rédiger un texte dont le sujet se trouve ci-dessous, avec au moins 300 caractères.

« フランスと日本 (ou ほかの国) で常識^{じょうしき}が^{ちが}違うものがありますか。それは何ですか» (18.0)